

高齢者にとって、最後の望みは在宅での自然死（天寿を全うする）を迎えられることが一番の望みであることは、多くの方が口にするのではないのでしょうか。国は地域力をもって、より多くの方が在宅で暮らし続けられるよう支援する体制を整えようと地域包括ケアシステムづくりに取り組み始めました。これからは、行政や医療従事者又介護従事者が一体となってその人に必要な支援を行うことが求められてきます。それぞれの専門職が枠を超えて連携し、知識・技術・分野ごとの最新情報を共有する事が大切になります。介護現場に必要なスキルを身につけて頂く研修です。是非ご参加ください。

研修日 平成27年11月26日（木）PM7:00～

会場 松本大学513号室

「医療支援が必要な高齢者と向き合う

知っておきたい医学的理解と実践」

講師 杉山外科医院 甲斐澤政美 看護師長



（略歴）

信州大学医療短期大学卒

信州大学医学部付属病院看護師

論文 多数

日本褥瘡学会会員 日本看護協会会員

長野県ストーマリハビリテーション研究会世話人 日本褥瘡学会在宅褥瘡医療ネットワーク長野県代表

NPO 法人コミュニティーケアサポート 理事

受講料：会員の方 2,000円 非会員 3,000円

（注）駐車券を手渡ししています駐車場入り口で一旦停止して下さい

大学の都合により、会場の変更がある場合があります。当日、案内をご確認ください。

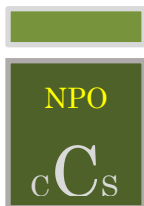
受講のお申込み 会員登録のお申込み、（締切り11月23日（月））

npo-ccs@crew-g.co.jp メール 又は 0263-31-0501 FAXにてお願いします。

	事業所名		電話番号	
	氏名			

いずれかに○をお願いします。＊ 会員 ・ 非会員

＊ 受講証明書 要 ・ 不要



特定非営利活動法人 コミュニティーケアサポート